

研究協力をお願い

下記の研究を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、研究での使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。学生のみなさんにおかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先にご連絡ください。

医療人教育における対象を多角的に捉え統合する能力の育成するための包括的教育プログラムの開発

1. 研究の対象および研究対象期間

対象：2019年度昭和大学保健医療学部看護学科2学年に在籍の学生の皆さん

研究対象期間：2019年4月～7月

2. 研究目的・方法

概要：急激な少子高齢化が進む社会の中で、看護大学教育の質の保証について論じられており、看護師に求められる実践能力を育成するための教育方法として、専門基礎分野と専門分野の教育内容を関連付ける教育方法、シミュレーション教育、領域を横断する授業科目などが提案されています。また、また、医療の高度化や複雑化にともない、より質の高い医療を提供するために、多職種によるチーム医療は必須となっている。多職種間で連携する力を学生時代から養うために、多くの大学では、多職種連携教育が推進されています。このような背景を踏まえ、本研究では、対象を多角的視点で捉え統合する能力の育成するために、1領域からの視点だけではなく、複数の領域を横断的しながら統合していく包括的な教育プログラムの開発を計画いたしました。

研究期間：保健医療学研究科 人を対象とする研究等に関する倫理委員会承認後、昭和大学保健医療学研究科長による研究実施許可を得てから2022年03月31日までとなります。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

対象とする試料（情報）は、2019年度に開講された臨床医学Ⅰ（状態把握①、②）の授業で得られた授業評価内容（振り返り内容含む）となります。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて学生さんにご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも学生さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：大滝周

所属：昭和大学保健医療学部看護学科講師／住所：横浜市緑区十日市場町1865

E-mail : aotaki@nr.showa-u.ac.jp